（２０２６年１１月）



『おと』



ホームページ　　東海市立中央図書館　☎052-601-5335

『かぁかぁ　もうもう』

丹治　匠／さく



からすは　「かぁかぁかぁ」と　うたいます。
うしは　「もうもうもう」と　うたいます。
からすと　うしは　きそうように　おおきい　こえで　うたったり　はやく　うたったりしますが、そのうち　つかれてしまい…。
テンポよい　にぎやかな　かけあいが　たのしく、いっしょに　うたいたくなるような　絵本です。

こぐま社　アカ

『あきまつり　ピーヒャラおはやしの日！』

ますだ　ゆうこ／作　たちもと　みちこ／絵



さとるの　まちは　もうすぐ　あきまつり。
さとるは　はじめて　おはやしで　ふえを　ふくので、ドキドキしています。まいにち　みんなで　けいこを　しますが、うまく　ふけません。
みんなに　わらわれるのが　いやで、　けいこを　やすんだ　さとるは　もりで　どうぶつたちに　であいます。どうぶつたちと　ふえを　いっしょに　ふいてみると、たのしい　きもちに　なってきます。

文溪堂　アカ

『あめふりの　おおさわぎ』

デイビッド・シャノン／さく　小川　仁央／やく



どようびの　あさ、あめが　ふりだしました。
にわとりが　なき、ねこや　いぬも　なきだします。
いえの　なかでは　おとうさんが　いぬを　しかり、あかちゃんが　めを　さまします。
そとでは　いえの　さわぎを　ききつけた　パトカーが　とまり、みちも　だいじゅうたい。まちの　おみせの　ひとたちも　いいあらそいを　はじめます。
まちじゅうが　こんらんしていると、とつぜん　あめが　あがります。

評論社　アカ

※ 書影掲載は、出版社からの許諾を得ています。



他にも、たくさんの本があります。ぜひ、読んでください。

『本のなまえ』	かいた人	ぶんるい
きこえる？ きこえるよ	たしろ　ちさと／え	B
おと えほん	エルヴェ・テュレ／さく たにかわ　しゅんたろう／やく	アカ
おんがくは まほう	篠崎　史紀／文 村尾　亘／絵	アカ
かぜの ふえ	やなせ　たかし／著	アカ
ききみみずきん	広松　由希子／ぶん 降矢　なな／え	アカ
バイオリンのおとは 山のおと	今西　祐行／作 中谷　千代子／絵	アカ
わらべうたで あそびましょ！	さいとう　しのぶ／編・絵	E760
オンチの葉っぱ　らららららら	おおぎやなぎ　ちか／作 つじむら　あゆこ／絵	L913
ちるるのシンフォニー	佐和　みずえ／作 南波　タケ／絵	M913
鳴く虫の科学	高嶋　清明／写真・文 海野　和男／監修	486
小学生のための はじめての「クラシック音楽」	「子どもとクラシック音楽」研究会／著	760